

第26号

平成14年3月25日

発行所 徳山大学校友会

〒745-8566

山口県徳山市久米 徳山大学内

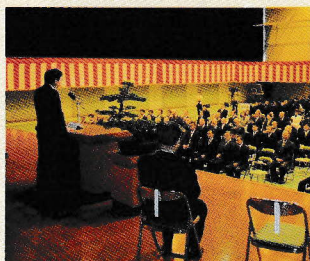
☎&FAX 0834(28)7454 (代)

発行責任者

國 廣 憲

編集責任者

今 元 英 之



30周年記念式典学長あいさつ

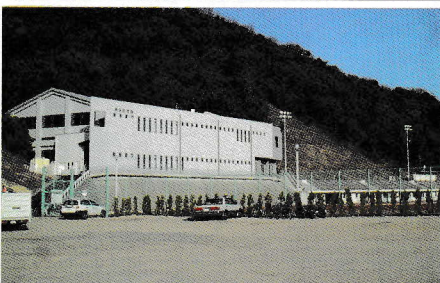
徳山大学もおかげさまで30周年を迎えることができました。私どもは勿論のこと、卒業生の皆様におかれましては格別の思いをお持ちのことでしょう。本学は昭和46年に徳山市の支援を受け、瀬戸内の穏やかな環境の中で、安心して勉学にいそしめる大学、師弟間の魂の通い合う人間教育を実践していく大学として、今日まで堅実な歩みが続けてまいりました。この間に1万数千人もの有能な人材が卒業され、各界で活躍されています。

現在全国の大学が少子化による受験者減少の渦中にあり、各大学ではいろいろな取り組みをしています。本学も例外ではなく、これからの徳山大学がいかにあるべきか考えながら、改革に取り組んでいるところです。これまでの30年が礎を築いた期間としますと、これからの30年は「個性輝く大学」として大学の自己確立を目指していくべき時機にあると思われまします。

30周年記念事業の一つとして完成した学生会館は、春には300本の満開の桜を愛でることのできる学生食堂、最新のコンピュータを備えたネットカフェを配しています。また、念願でありました武道関係の練習を中心とした第2記念館が2月に完成しました。このようなハード面の整備と並行して、教育内容についても教授会を中心に改革に取り組んでいます。その一つとして本年から国際的に通用する9月入学制度を可能とする本格的なセメスター制度を導入します。

また、地域貢献の一環として、放送大学と単位互換協定を行い、東部センターとして市民のみなさんにご利用いただいています。昨秋より徳山市とタイアップして徳山駅サテライト教室を始めました。さらに、来年度入試より地域の受験生が泊まりがけで山口まで出かける手間が大幅に軽減できると考えております。

最後に、最も大きな改革として、来年4月にはこれまでの経済学部に加えて全国的でもはじめての福祉情報系の学部を開設する予定で手続きを進めています。山口県は全国平均より10年早いペースで少子高齢化が進んでいますが、地域福祉の確立が急がれている状況にあります。徳山大学が地域の大学としてその使命を果たしていくためには、この問題を避けて通るわけにはいきません。



第2記念館（西側より）

卒業生の皆様には、これまでのご支援に深く感謝申し上げますと同時に、これからも本学に対して、引き続きさらなるご支援をいただきますようお願い申し上げます。

い学部の設置について述べられ、最後に「本学は学生本位の大学として学生の自己実現を最大限に支援すると同時に、より一層の教育・研究の充実を図ります」と結ばれました。このあと、和太鼓部の大徳山太鼓回天の演奏に引き続き、東海大学教授の山下泰裕氏による記念講演（演題「柔道と私」）が行われました。

山下さんは「自宅にも研究室にも賞状やメダルは飾っていない。唯一、小学校時代の友達がオリンピック出場に際し、くれた賞状だけ飾っている」と言われ、自分の人生の過去は関係ない、今を生きているのであり、自分の人生もこれからが本番と考えているということや、国民栄誉賞を受賞されたことから、多くの著名な一流の方にお会いしたが、どの世界の方でも一流と言われる方こそ素直な謙虚な心を持つておられ、自分もそうありたいと述べられました。また、大学での柔道部の指導を通して、教育は可能性を引き出すことであり、そのことにより互いが協力

徳山大学30周年にあたり 徳山大学学長 杉光 英俊

CONTENTS	
P2~P3	校友会新副会長に聞く 「これからの校友会・これからの大学」
P4	活躍するOB&OG編 ~6名紹介
P5	各支部の活動報告 関東支部15周年同窓会の開催 新たに学部支部設立同窓会の開催 山口県東部支部同窓会の開催
P6	校友会評議員開催される 「改革に大きく踏み出す杉光学長を支援」 平成13年~14年度役員・評議員紹介
P7	キャンパス報告
P8	ライフスタイルクローズアップ 第2記念館完成するプレゼント



ロス五輪金メダリストの山下泰裕氏を迎え 徳山大学創立30周年記念式典開催される

平成14年2月26日（火）、徳山大学記念館にて徳山大学創立30周年記念式典が多くの関係者を集め、開催されました。式典では学長が、「昭和46年に知徳体の人間教育と地域に開かれた大学たることを建学の理念として創立しました」という言葉に続き、大学改革における新たな本学の取り組み、さらに新し



山下さんを道場に迎え、東和大学との記念柔道大会

「これからの大学 提言2002

これからの校友会」

校友会新副会長 に聞く



〈インタビュー〉
校友会事務局長
三嶋隆史さん
(3期卒)



校友会副会長
廣瀬 孝夫さん
(6期卒)

この度、新たに校友会副会長に就任されました廣瀬孝夫さん(6期卒)に、これからの大学の進むべき方向性、またその中での校友会の在り方についてのお考えを伺いました。

三嶋事務局長

廣瀬さんこの度は副会長に就任いただきありがとうございます。まず、副会長としての抱負をお聞かせいただければと思います。

廣瀬副会長

こちらこそ、お世話になります。まだまだ未熟ですので、皆様方から一つ一つ教えていただき、覚えていきたいと思います。國廣会長の補佐役として、少しでもお役にたてれば幸いです。また、OBの皆様方が校友会に何を望んでいるか、いつもアンテナを高くしていきたいと思ひますし、生の声を生かして行きたいと考えています。

三嶋事務局長

会社では取締役総務部長をなさっていますが、主にはどのような仕事をされていらっしゃるのですか？

廣瀬副会長

千代田管財株式会社は、総合警

備保障(株)グループの補償部分を担当している会社です。只今、14年の11月を目標に一部上場の準備をいたしております。総務は「何でも屋」のようなものですが、コンプライアンスの問題、規定の整備、などの裏方の仕事をしています。

三嶋事務局長

廣瀬さんが企業人のお立場から現代はどのような社会状況とお考えですか？

廣瀬副会長

今、日本が直面している構造上の問題から言うと、第一に、「自己責任」に向けての社会の再構築です。戦後の日本は、官主導の下で先進国に追いつくことを至上命題としてきました。経済の右上がりの成長にも助けられて、一種の共同体的ぬるま湯のなかで、少なくとも米国に次ぐ経済(生活)大國になることができました。しかし、このシステムが目に見える形で破綻してきています。つまり、政治面からいうと、「五十五年体制」の崩壊過程というべき不安定な状況が続き、経済面でもいまだバブル崩壊の後遺症に苦しみ、金融機関の破綻という事態も現実化しています。

これに加えて、社会が急激に少子高齢化し、働く者が高齢者を支えるというシステムも立ち行かなくな

ってきています。健康保険の自己負担額引き上げの問題、福祉のあり方、世代間負担の公平性の問題も含め、解決すべき難問が山積してきています。こうした中で、日本は「政府による保護・指導」型から「自己責任」型社会へ大きく転換しつつあると思われます。

私は企業人ですが、この構造的な要因は、企業経営にも大きく影響を及ぼしているのです。従来の日本経営の見直しという事なのですが、最近「企業は誰のものか？」いわゆるコーポレート・ガバナンス(企業統治)と呼ばれている問題なのですが、各企業とも必死に生き残り策を講じています。こうした中、メインバンク制や企業間の株式持合いによる安定株主方式、株価の右上がり前提にした低い配当性向などを背景にこれらの日本型経営システムが徐々に崩れてきています。今後、わが国企業の国際化がより進むにつれ、企業経営はROE(株主資本利益率)を重視せざるを得なくなると思ひます。

したがって、企業は利益を上げるだけではなく、利益の妨げになるリスクの管理、これを危機管理と言いますが、これが専門的に整備されていなくては、投資家は安心して企業に投資してくれなくなるのです。コンプライアンス(法規制の遵守)は問題ないかと、

企業活動が環境に影響を及ぼしていないとか、知的所有権の侵害で損害賠償されないかなど、良い商品を作って、売っているだけでは居られない困難な競争社会に突入してきています。雪印が良い例ですが、企業が生き残るには大変な時代になってきたと痛感しています。

三嶋事務局長

現代社会ではどのような学問が必要とされ、またどのような人材を求めているとお考えですか？

廣瀬副会長

「必要とされる学問は」という事で言えば、どの学問も大変重要だと思ひます。ただ、今、話してきた事に関連しますが、国も地方公共団体においても、危機管理に対する理論体系の構築は必要だと思ひます。特に企業を取り巻くリスクはますます巨大化、多様化、複雑化、国際化してきていますので、企業のリスク管理は極めて重要になっていきます。それは、災害から金融デリバティブ、そして風評までリスクは多種多様なのです。今や「死のリスク」より、「長く生きるリスク」のこのほうが、重要なのです。それから、どのような人材を求めているかという点ですが、企業の観点から言いますと企業は即戦力になる優秀な人材

を求めています。

「優秀な人材」といっても漠然としていますが、3つ挙げるとすると、まず第一に、「目的を達成するために創意工夫のできる人」です。第二に「勤」のいい人です。第三に、やはり「人柄」でしょう。

三嶋事務局長

「勤」のいい人とは、どういうことでしょうか？

廣瀬副会長

はい、「勤」は直感というか、

根拠がなくても感じでわかることをいいますが、最近、「勤」もその人の経験が基になっていると、研究発表されています。会社で「この契約案件でコンプライアンス上問題がないか調べておいてくれ」と上司から指示されたとしても、自分の会社が何の法律にどのような係わりを持っているかを体系的に理解している人とそうでない人では、仕事の正確性と迅速性が大きく異なります。学生の時、少しでも学問を通して、触れてい

れば、何を調べればよいのかの「勤」が冴えることになりました。そんな観点からも、大学は企業人・社会人として即戦力になる人材を育成するべきではないかと考えます。古典的経済学も重要な学問ですが、大学はそれに加えて実社会により近づけた学問が必要と

されているのではないのでしょうか。

たとえば、地方分権化で地方行政が抱えている「まち」づくりの問題、環境ビジネス、そして、福祉ビジネスなど「公共ビジネス学」、他方に企業の財務・金融・税の問題、危機管理・財務管理を通じた企業の安全の問題、企業のIT情報化の問題、それと先程も少し触れたコンプライアンス法規制の遵守の問題や企業戦略などの「企業ビジネス学」を積極的に取り組み、社会に受け入れられ易い「勤」のいい学生を育てるべきでしょう。

三嶋事務局長

そういった状況の中で徳山大学は30年を迎えて当然のことながら変革が必要と考えられますね。

廣瀬副会長

今、大学は改革を強いられています。はつきり申しまして、徳山大学は改革が遅れていると感じています。しかし、後発のメリットもあるわけで、改革の良し悪しを見極めて、いいところ取りでいいと思いますので、確かな改革を行うべきだと思います。30周年はその良いきっかけとなるべきでしょう。重要なきっかけはもう一つあると考えています。それは市町合併です。

山口県の中核都市へのステップになるべきでしょう。山口県は都

市機能が分散されており、今は、

良い側面よりも、共に衰退してしまいう悪い側面が目立ちます。経済も文化も都市から生まれてきた歴史的事実をみてもわかる様に、人のエネルギーが湧き出る集中都市を築くべきです。一極化した都市だけが潤うのではなく、そこから波及した効果が他の都市にもあるからです。

さらら博の成功をみても、人が集中するという効果は計り知れない程、経済を活性化すると思われ

廣瀬副会長

りが必要なカギだと思っています。山口県はドイツの国づくりによく似ていると思いますが、行政はボン、金融はフランクフルト、産業はミュンヘンといったように、それならそれで、ドイツの良いところをもっと参考にし、政策的に行うべきですし、規模が要件として必要ならば、都市の一極集中化を押し進めるべきでしょう。山口県は方向性の岐路にあると思えるのです。その中の市町合併の意味

は大きいと思いますよ。

徳山大学は市町合併後の周南新市のシンクタンクとなり、地域の中核の大学になるべきです。そして、徳山大学が活性化することにより、学生も増え徳山を中心とした周南新市の経済の活性化にも繋がり、地域を支える、無くてはならない大学を目指すべきだと思います。

ます。

そのためにも、徳山大学は、社会に適応できて、企業の即戦力に成り得る人間性とビジネスに係わる基礎知識と見識を兼ね備えた人材の育成を図るべきと痛感しています。

三嶋事務局長

来年度は、福祉系の新しい学部が開設されるようですが、このことについてどのようにお考えでしょうか？

三嶋事務局長

三嶋さん、難しい質問ばかりで困りますよ・・・趣味とか女性のタイプとか聞かれると思って来たのに・・・(笑)

福祉については、勉強不足で多くは語れませんが、福祉の学問としての体系化はまだこれからでしょう。欧米やノルウェー・スウェーデン・フィンランドのスカンジナビア半島に学ぶところが多いのではないのでしょうか。福祉と国家財政・福祉と税の問題は現実として重要な課題ですし、日本がスモールガバメントに向かっているならば、当然、福祉の民間化ということに成るでしょう。私は徳山大学が目指す福祉系の学部は、近代福祉論を論じていったらよいと思います。例えば、福祉とテクノロ

ジーの融合、福祉と情報化、つま

り、人の温かさと技術と情報のサ

ポートと言った具合に新しいモデル都市化を進めていったら良いと思います。痴呆専門の病院を行政と地域と協力して誘致するなど総合的規模で考えるんです。

廣瀬副会長

最後に、大学も非常に正念場を迎える1年になると思いますが、校友会全体としてどのようにあるべきとお考えでしょうか？

三嶋事務局長

廣瀬さん、今日はお忙しい中、ありがとうございました！





長崎ちゃんめん徳山バイパス店オーナー店長
(徳山市在住)

宮川雅広さん

22期卒

大学時代にアルバイトで色々な飲食店を経験され、接客業の喜びを感じられた宮川さんは、卒業後、パオグループに就職。出身が兵庫県でもあるので、神戸の店舗に配属されます。その後、再び山口県に戻られて、ついには独立を。今、徳山大学から一番近くにある「長崎ちゃんめん」を経営されています。長崎ちゃんめんはパオグループですが、本社より店舗の独立資格を取られたそうです。現在にご結婚もされ、奥さまと、そして2人のお子さんと楽しく暮らされています。本誌を読まれた徳大OBの方は、宮川店長に気軽に声をかけてみて下さい。なんと、「ギョーザ」皿プレゼント」されるそうですよ！

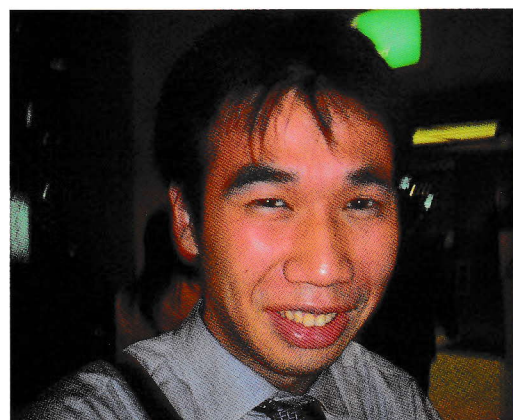


J A 豊岡
(伊予三島市在住)

鈴木晋一郎さん

10期卒

大学時代、鈴木さんのアパートは当初大学のすぐ下にありました。お人柄がいい方で、授業の合間によく人が来られていました。ところがあまり人が立ち寄ってきて「こりゃたまらんわー」と大内町の方へ2年目から引っ越されました。しかし、前にも増して人が立ち寄るようになり、時には卒業された先輩が泊まっていかれることも。何の用事があるという訳でもないけれど、何気なく寄ってみたいくなり、話しているとホッとするそんな方でした。この時代は、風呂やトイレも兼用で、アパートの仲間で集まり各自のあるものを寄せて食事を作ったりした、良き時代でもありました。鈴木さんは学生の頃とまったく変わらぬ得意のポーズで、おいしそうにタバコをくゆらせながら、笑顔で話してくださいました。

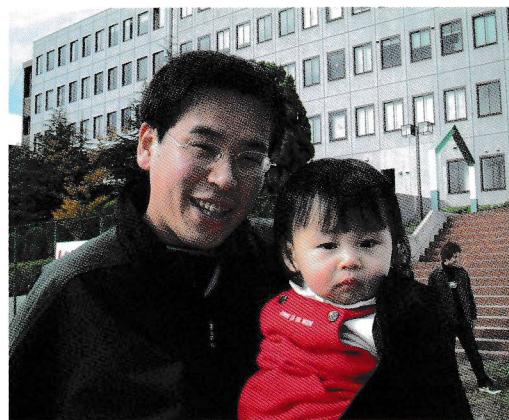


NTT・MEサービス四国
(高知市在住)

斉藤 学さん

26期卒

斉藤さんは、大学時代、ハンドボール部で活躍。文化体育連合会委員長も務め、学生のリーダーとしてその存在感を思いっきり発揮されていました。非常に男気の強い怖むことを知らない性格の斉藤さんはこれからも大きく飛翔されることでしょう。現在、高知市で、祖母とふたり暮らし。「なかなかいいっすよっ」と。豪快な中にも思いやりのある温かい人柄を持ち合わす、斉藤さんの一面が伺われました。



ダイア管理株式会社中国支店
(広島市在住)

梶村真二さん

23期卒

梶村さんは、大学時代、大学祭実行委員会の委員長を務められました。その頃、梶村さん率いる大学祭実行委員会のメンバーは個性が強く、今も年に何回か機会を作り再会されているようです。そのメンバーの中でも、ひときわ優しく美しい河村ルミ子さんが現在の奥様です。サークル活動の中で、恋が芽ばえ結婚された徳大カップルです。卒業後も、ご夫婦で大学祭には駆けつけて、後輩の様子に目をほそめられています。写真は今年の大学祭で、可愛い娘さんとツーショット。

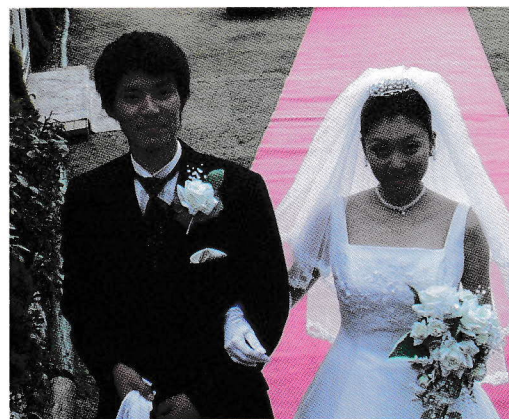


大和証券徳山支店
(防府市在住)

岡本 瞳さん

27期卒

岡本さんは、ワンステップ部（ボランティア活動を中心に行う）に所属し、さまざまな大学行事とも関わってこられました。最近では、徳山大学のCMに出演され、テレビでオンエアされました。そのおかげで、県内から多くの受験者があったそうです。今は徳山駅から降りてすぐの大和証券に勤務。お客様の対応に忙しい日々を送られているそうです。



株式会社ニシムラ徳山営業所
(光市在住)

永井 良さん

27期卒

永井良さんは、今年2月24日に挙式を挙げられました。お相手は、徳山女子短期大学卒業の繁田梨絵さん。大きな瞳が印象的な美しい方です。現在は業務用食品卸の仕事のため、午前5時には起床して仕事に向かい、夜遅くまで働かれているそうです。「山岸先生、高倉先生をはじめとして多くの先生方、職員のみなさまに導いていただいたおかげで、今の自分があります。ありがとうございました」と永井さん。結婚式では感激の連続の様子でした。

関東支部設立15周年を迎える

関東支部設立15周年記念同窓会開催

平成13年11月17日(土)、東京全日空ホテル36階カシオペアにて「関東支部設立15周年記念同窓会」が開催されました。

校友会からは國廣憲会長が出席、また大学からは杉光英俊新学長がお忙しい中、お祝いに駆けつけてくださいました。

最初の総会は、中川副支部長の司会により進行され、活動報告、

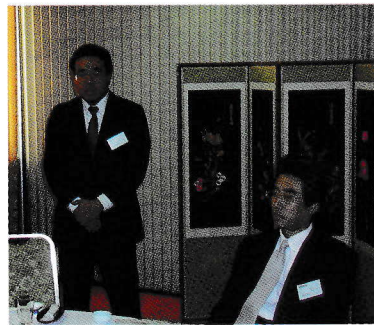


予算・決算等の報告があり、出席者全員により了承されました。第2部の同窓会では、まず飛田支部長・國廣会長の挨拶があり、続いて杉光学長より大学の近況報告を兼ねて挨拶がありました。

パーティーは終始和やかに進み、今年、理想科学工業(株)に就職し初めて参加した27期卒の黒川正司さんは「東京に来て知らない人ばかりで寂しかったところ。ぜひ来年も参加したい」とうれしそうに話されていました。この支部が15周年を盛大に迎えられたのも、関東という徳山から遠く離れた土地で、母校や同窓生への思いが一際深いものがあるからなのでしょう。

新たに宇部支部設立される

宇部支部設立・同窓会開催



平成14年2月16日(土) 宇部市ホテル河長において宇部支部の設立会ならびに同窓会が開催されました。本部より國廣会長、瀬川組織強化部長ら4名も駆けつけ設立を祝いました。支部長には、大久保満氏(2期)が就任され、「山口県西部地区の中心団体として活動していくと共に、あまり肩に力を入れず気軽に集まれる雰囲気を作りたい」と挨拶されました。宇部地区の方、今後ご協力よろしく願います。

今年も賑やかに開催!

山口県東部支部同窓会開催

平成14年2月23日(土)より敦煌徳山新館におきまして、徳山大学校友会東部支部同窓会が開催されました。大学からの来賓として法人本部長の内山さんがお忙しい中駆けつけてくださり、「平成15年4月の福祉系新学部の開設に向けて準備を進めている」と大学改革の経過を報告され、出席同窓生の関心を引いていました。続いて校友会役員参加者代表として広報部より、校友会の今年度の活動状況と本誌の発行などの話がありました。またその中で、支部の重要性話しますと、30歳位の参加者



毎年大勢のOB、OGの方にご参加いただき盛り上がりつつあります。これまで参加されていない方も、毎年参加されている方も、お誘い合わせの上、是非参加されてみてはいかがでしょうか。

キャンパスを訪れた真野さんと山下さん

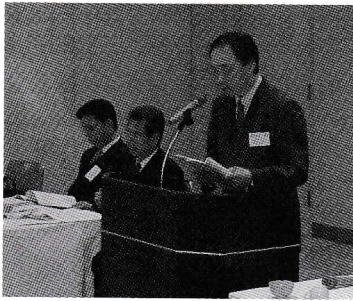
30周年記念講演で来られた、女優の真野響子さん。昨年、NHK朝の連続小説「ちゅらさん」で主人公の義母役を演じられました。講演前、大学を訪問され、松下村塾模範を見学。遊歩道「語らいの小径」から学食前のスナックです。女優さんと歩かれる学長もなかなか絵になつておられません。

山下さんは式典後の記念講演を終えられ、祝賀会会場へ向かわれる途中の様子です。親友の吉岡先生と一緒で、リラックスされた表情が伺えます。先生方がキャンパスを歩かれる周りには、何事もやさしく包み込んでくださるような、温かいオーラが発しているように感じられました。



徳山大学創立
30周年記念行事
**PHOTO
SELECTION**
フォトセレクション





▲井上幹事長

平成13年度の評議員会が6月23日(土) サンプルト徳山で開催されました。まず会長挨拶の中で、理事会報告を通して最近の大学の状況を話されました。続きまして、藤岡副幹事長より、評議員の改選期に伴い、下表のとおりの新評議員が選任されたことが報告されました。このあと、議事に入り、12年度の事業報告、決算報告が審議されました。続く13年度活動方針では井上幹事長より「大学改革に向けて大きく踏み出そうとされている、杉光新体制を全面的にバックアップしたい」という考えを述べられました。この支援のため校友会として具体的に、

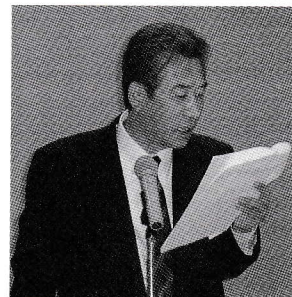
- ①事業部事業の見直し
- ②大学改革への提言
- ③入試対策・就職支援
- ④30周年記念事業の協賛を行うこと



▲新評議員 山本さん(1号議員)

が提案され、全会一致で承認されました。13年度予算案について審議された後、役員の改選について審議され、別表のとおり役員が選出されました。

閉会の後、恒例の懇親会が開かれました。懇親の席も年々新しい顔、若い卒業生の顔が増え、活気が感じられました。このたび評議員になられた山本郁雄さん(7期)は「校友会のため、自分でできることがあれば一所懸命やりたいと思います」と話されていました。



▲國廣会長



▲懇親会風景



▲新評議員 榎原さん(3号議員)



▲新評議員 山本さん(3号議員)

改革に大きく踏み出す 杉光学長を支援 校友会評議員会開催

平成13年度～14年度 校友会役員一覧

会長	國廣 憲	4号(1期)
副会長	古谷 幸男	2号(7期)
幹事長	廣瀬 孝夫	4号(6期)
副幹事長	井上 基義	2号(2期)
事務局次長	藤岡 正史	1号(2期)
企画部長	三嶋 隆史	3期
	元山 晃	12期
部長	角広 保幸	2号(2期)
	磯村 泰将	2号(4期)
	山本 啓介	4号(17期)
	清水 辰郎	4号(25期)
事務局組織強化部長	守田 武史	8期
部長	瀬川 昌文	1号(1期)
	原田 浩道	3号(6期)
	守田 文男	3号(7期)
	稲吉 博文	1号(12期)
事務局広報部長	村瀬 秀輝	9期
部長	今元 英之	4号(20期)
	岡島 利治	4号(24期)
	笹尾 礼史	4号(22期)
	永井 良	4号(27期)
事務局事業部長	中村 道陽	11期
部長	盛貞 和見	4号(6期)
	岡 浩治	4号(8期)
	井原 郁生	4号(13期)
	山本 郁雄	1号(7期)
事務局(兼任)監査	三嶋 隆史	9期
	長弘 誠二	1号(13期)
	兼重 宗和	1号(2期)

平成13年度～14年度 評議員一覧

平成13年6月23日現在

第1号議員(職域)			第2号議員(地域)		
期別	氏名	推薦母体	期別	氏名	推薦母体
2	兼重 宗和	徳山大学	7	古谷 幸男	東部支部
2	藤岡 正史	徳山大学	2	角広 保幸	東部支部
1	豊岡 正行	徳山市役所	15	河村 武志	東部支部
4	磯村 泰将	徳山市役所	2	志々田 秀彦	広島支部
12	浜岡 浩之	徳山市役所	2	長谷川 洋	広島支部
1	瀬川 昌文	(株)島屋	4	神垣 克治	広島支部
9	和泉 憲明	(株)島屋	6	飛田 徳明	関東支部
13	長弘 誠二	東山口信用金庫	3	中川 保	関東支部
14	守田 誠	東山口信用金庫	16	佐々木 俊衛	関東支部
2	小坂 稔	ジブラルタル生命(株)	2	村尾 勝美	岩国支部
6	加藤 友昭	スーパーふじおか	12	木原 恒一	岩国支部
12	福吉 博文	総合警備	7	綱谷 恭之	岩国支部
7	山本 郁雄	山口県南陽自動車学校	1	吉武 直樹	山口支部
			1	大川 和子	山口支部
			2	林 央	山口支部
			2	大久保 満	宇部支部
第3号議員(クラブ・ゼミ・団体)			第4号議員(期別・功労者)		
期別	氏名	推薦母体	期別	氏名	推薦母体
6	原田 浩道	硬式野球	14	北村 信也	陸上
6	川崎 晃一	合気道	19	稲垣 直哉	水泳
7	守田 文男	ヨット	21	白石 清史	福島ゼミ
8	内田 昭次	レスリング	21	橋本 泉	女子バスケット
10	山本 邦生	柔道	25	榎原 啓二	和太鼓
期別	氏名	勤務先	期別	氏名	勤務先
1	國廣 憲	中国アセチレン(株)	19	山中 雅英	協和発酵工業(株)
2	井上 基義	(有)保険プランナー	20	今元 英之	(株)ザメディアジョン
3	白木 清雄	(有)白文社書店	21	笹尾 礼史	(株)中国ケア・ルビジョン
5	野崎 俊明		22	小川 徹	日産サニー山口販売(株)
6	盛貞 和見	自営業	23	有吉 英司	(株)岩崎宏健堂
8	岡 浩治	(有)保険プランナー	24	岡島 利治	西田事務所(株)
10	通山 賢一	周陽福祉作業所	25	清水 辰郎	山口岩井情報サービス(株)
13	井原 郁生	マツダエース(株)	27	永井 良	(株)ニシムラ
14	大木 忠彦	自営業	1	赤松 保明	(有)赤松塗装工業所
15	清水 克敏	徳山市役所	1	八木 馨三	八木水産(株)
17	山本 啓介	新南陽市役所	1	福原 良裕	リコー精器(株)
18	木嶋 勇人	大島町役場	6	廣瀬 孝夫	千代田管財(株)
			2	小坂 稔	ジブラルタル生命(株)

サッカー部&ラグビー部に強力監督就任

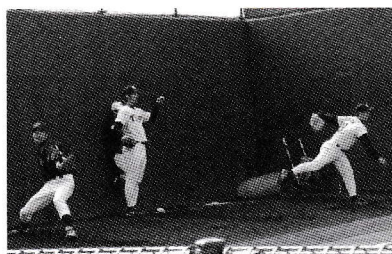
サッカー部 元Jリーグ後藤氏 ラグビー部 元全日本選抜テラー氏

サッカー部とラグビー部に強力な助っ人監督が就任しました。サッカー部監督は元Jリーグの後藤太郎氏（31歳）です。後藤さんは広島市出身。名古屋グランパス・ジェフ市原でフォワードとして活躍。98年からサガン鳥栖のユースチーム監督を務めておられました。これからの指導にあたり、「サッカーのセオリーを覚えさせ、いつ、どこで、何をやるべきかきちんと判断できるようにしたい」

中国四国学生駅伝にて完全Vレース優勝!!

第七補校部

第45回中国四国学生駅伝競走大会が、平成13年12月2日に山口市で行われました。本学陸上部は全区間で区間最高を奪い、2時間41分23秒で2位の広島経済大学に3分11秒の差をつけ6年ぶり13度目の優勝を果たしました。チームのエースで最長区間3区（125km）走った竹安昌彦君（3年）は「チーム全員の勝利です。学校からの沿道の応援もとても励みになりました。本当に感謝しています。」と、主将の上野剛君（3年）は「この大会へ向けて、春から練習してきました。監督とも全日本はもちろんだ事だが、この大会に勝って出雲駅伝への切符を手に入れる事も大事だと話をしました。個人的には1年生から出場して、悔しい思いを生きているので、今年こそはという気持ちで望みました。」と話してくれました。上野君のコメントにもありましたように、今年秋開催の出雲大学選抜駅伝に出場も決めて二重の喜びでした。今



阪神キャンプにて、飯田君（左）井川投手（中）川尻投手（右）

星野阪神のキャンプに参加

女子硬式野球部

2月1日からプロ野球の春季キャンプが、平成13年2月13日まで行われました。安芸キャンパスに連盟より派遣されました。アマ選手のプロキャンプ参加は今年で3回目。10月に韓国・釜山であるアジア大会などに向けた選手強化を目的に、全

大西昭生先生退職される

平成13年度

大西昭生先生が今年3月末日をもって退職されました。OBのみなさんには「えー!」と驚かれたり、「寂しくなるな!」とお思いのことでしょう。

先生は昭和47年徳山大学に着任されて以来、総合経済研究所所長、教務部長、法人の理事・評議員などを歴任されてきました。学生からも人気が高く、独特の話され方で、時にはカーブの話など交えながら、常に学生の側に立たれてご指導いただきました。最近では「地域と産業」という講義で、出光やトクヤマなどの地域の大手企業の方を講師に迎えられたり、県とタイアップして「ベンチャービジネス論」なども持たれていました。退職後、4月よりは、京都学園大学経営学部に着任されます。大西先生、長い間どうもありがとうございました。

ばれ、2月1日、13日まで行われました安芸キャンパスに連盟より派遣されました。アマ選手のプロキャンプ参加は今年で3回目。10月に韓国・釜山であるアジア大会などに向けた選手強化を目的に、全

川尻投手という主力選手と共に並んで投球練習を行いました。飯田君は、右投手投げでMX149の直球とフォークボールが武器のブルも注目している本格派。本人に追加の感想を聞きますと「楽しかったです」と言っています。はにかんでいました。キャンプに参加し、ひと回り大きくなった飯田投手の今シーズンの活躍が、今から楽しみです。186センチ、80キロ右投手、みなさんで応援しましょう!!

文化体育活動表彰

平成13年度

本年度も文化面、体育面で活躍した多くの団体および個人が、大学より表彰を受けました。特に今年は長い地道な活動による献血推進委員会の特別団体賞受賞が印象的でした。

これからのさらなる飛躍を期待したいと思います。



徳山大学卒業生の子女入学に関する入学金免除について

徳山大学では、昨年度より在学生支援の一環として、中四国地区で初めて地元専門学校との提携によるWスクールや各種資格取得者への奨励金制度等、さまざまな改革を進めてこられました。これに伴い、卒業生の子女が入学される場合、学納金の一部として入学金の免除を実施することとなりました。この制度は来年度入試にも継続して実施されるということです。免除には出願時に「申請書」の提出が必要です。

詳しくは、徳山大学教務部入試室
(0834)28-5302
までお問い合わせ下さい。

平成13年度文化・体育優秀団体・個人									
【最優秀個人賞】					【優秀団体賞】				
氏名	学年	大会名	結果	クラブ名	氏名	学年	大会名	結果	備考
藤村 義	3年	全日本ジュニアレスリング選手権 (69kg級)	ベスト8	レスリング	剣道 男子	中国四国学生剣道優勝大会	準優勝	全日本学生剣道優勝大会 (ベスト8)	
磯部 栄治	1年	全日本ジュニアレスリング選手権 (94kg級)	ベスト9	レスリング	硬式野球	中国六大学秋季リーグ	優勝	明治神宮大会出場	
原迫 孝行	3年	全日本大学グレコローマン選手権 (54kg級)	ベスト8	レスリング	柔道 男子	中国四国学生柔道優勝大会	準優勝	中国四国学生柔道団体優勝大会 (3位)	
平田 善久	3年	全日本大学レスリング選手権 (130kg級)	7位	レスリング	柔道 女子	中国四国学生女子柔道優勝大会	準優勝		
谷岡 泰幸	3年	全日本大学レスリング選手権 (58kg級)	7位	レスリング	バスケットボール	中国学生バスケットボール優勝大会	準優勝	秋季大会 (3位)	
岩佐 康博	4年	全日本大学レスリング選手権 (76kg級)	5位	レスリング	ラグビー	中国四国大学ラグビー選手権大会	優勝		
竹安 昌彦	3年	日本学生陸上競技選手権 (ハーフマラソン)	7位	陸上競技	陸上競技	全日本大学駅伝 中国四国最終選考会	優勝	中国四国学生駅伝 (優勝)	
白濱 三徳	1年	日本ジュニア陸上競技選手権 (1500M)	7位	陸上競技	レスリング	西日本大学レスリング春季リーグ	3位	全日本大学レスリング選手権 (11位)	
林 純二	1年	日本ジュニア陸上競技選手権 (3000M障害)	7位	陸上競技	ゴルフ	中国四国学生ゴルフ連盟秋季1部校代校戦	準優勝		
【優秀個人賞】					【特別団体賞】				
氏名	学年	大会名	結果	クラブ名	氏名	学年	大会名	結果	備考
田畑 貴裕	4年	中国四国学生剣道優勝大会	優秀選手	剣道	クラブ名	大会名	結果	備考	
竹内 裕子	2年	中国四国女子学生剣道大会	優勝	剣道	献血推進委員会	赤十字事業進展	銀色有功賞		
市川 真士	4年	中国四国学生剣道大会	優勝	剣道	【特別個人賞】				
二村 俊之	4年	中国六大学野球春季・秋季リーグ	ベストナイン	硬式野球	氏名	学年	大会名	結果	備考
中村 善彦	4年	中国六大学野球春季・秋季リーグ	ベストナイン	硬式野球	三浦理恵子	4年	国民体育大会	出場	バスケットボール
曾我 宗志	3年	中国六大学野球春季・秋季リーグ	ベストナイン	硬式野球	佐々木義洋	4年	国民体育大会	出場	レスリング
石井 洋慎	2年	中国六大学野球春季・秋季リーグ	ベストナイン	硬式野球	番 秀晃	4年	国民体育大会	出場	レスリング
平川 望	2年	中国四国学生女子柔道団体選権大会 (78kg級)	優勝	柔道	松本 良	4年	国民体育大会	出場	レスリング
曾田志保子	3年	中国四国学生女子柔道団体選権大会 (63kg級)	優勝	柔道	松尾 光海	3年	都道府県対抗 全国女子柔道大会	出場	柔道
増田 宣之	4年	中国四国学生選手権水泳競技大会 (50M自由・100M背泳ぎ)	優勝	水泳	高橋 由布	2年	都道府県対抗 全国女子柔道大会	出場	柔道
原田 麻里	3年	中国学生バスケットボール優勝大会	リバウンド王	バスケットボール	瀬川 祥亜	2年	都道府県対抗 全国女子柔道大会	出場	柔道
坂本 将治	3年	中国四国私立大学陸上競技選手権大会 (5000M)	優勝	陸上競技	板垣 美保	1年	都道府県対抗 全国女子柔道大会	出場	柔道
佐藤 健	2年	西日本学生レスリング選手権大会 (76kg級)	優勝	レスリング	中田 美和	1年	都道府県対抗 全国女子柔道大会	出場	柔道

原田さんは学生時代、ボクシング部に所属されていましたが、その状況に何か満足感がない、物足りなさを感じていた3年前から準備をすすめ、昨年、上司に引き止められながら、会社を辞められます。「もっと広い世界で自分の力を試すことはできないだろうか」と思いついたのが、アメリカに住む日系のいとこのことでした。彼は大リーグ選手のオフシーズンのプロモーションを行う仕事をしていました。そんな彼に訊ねると、「大リーグ選手で日本の野球界に行きたがっている選手がいる。そのような選手のアメリカと日本の掛け橋になる代理人をやってみないか」という話になったのでした。これまでも日本のプロ野球界には多くの外国人選手がやってきましたが、さまざまなアシデントが起き、スムーズな交渉は想像以上に大変なことのようです。なぜなら、日本とアメリカの基本的慣習の違いを十分に理解できる代理人が存在しなかった事が大きいのだと原田さんは言われます。意外なことに、アメリカ



原田さんは学生時代、ボクシング部に所属されていましたが、その状況に何か満足感がない、物足りなさを感じていた3年前から準備をすすめ、昨年、上司に引き止められながら、会社を辞められます。「もっと広い世界で自分の力を試すことはできないだろうか」と思いついたのが、アメリカに住む日系のいとこのことでした。彼は大リーグ選手のオフシーズンのプロモーションを行う仕事をしていました。そんな彼に訊ねると、「大リーグ選手で日本の野球界に行きたがっている選手がいる。そのような選手のアメリカと日本の掛け橋になる代理人をやってみないか」という話になったのでした。これまでも日本のプロ野球界には多くの外国人選手がやってきましたが、さまざまなアシデントが起き、スムーズな交渉は想像以上に大変なことのようです。なぜなら、日本とアメリカの基本的慣習の違いを十分に理解できる代理人が存在しなかった事が大きいのだと原田さんは言われます。意外なことに、アメリカ

ライフスタイルクロースアップ
日本人として初めての代理人
メジャーリーガーを日本球界へ
(20期卒) 原田陽一さん T.M.I. Japan代表

から日本に来る大リーガーのための日本人の代理人は今までいなかったのです。そして今年、原田さんが代理人としてオリックス・ブルーエースにメジャーリーガーのスコット・シェルドン選手の入団契約を成立させたのでした。

原田さんは今後シェルドン選手に同行しながら、代理人としてパートナーとして動かれます。

現在、原田さんは他にも10名以上の日本行きを希望する選手を抱えておられます。今後、原田さんを通しての第2、第3のシェルドンが現れることでしょうか。将来的には日本の選手を大リーグに紹介する仕事のパイオニアになりたいと言われ(現在日本では、イチローなど日本人選手も外国人の代理人交渉している)そんな、原田さんのあふれる情熱はどこまでとるを知らず、世界をはばたかれることでしょうか。

☆スコット・シェルドン
(Scott Sheldon)
1968年11月28日アメリカテキサス州ナザール生れ33歳、91年アスレチックス入団。97年にメジャー入り。翌年シカゴ・カブスへ移籍。パワーとスピードを兼ね備えた攻撃、内外野どこでもこなす守備に定評。一昨年9月ホワイトソックス戦で1試合で全9本塁打を記録し、メジャー史上3人目の記録を達成しました。190センチ、98キロ。右投右打。
契約金6500万円、出来高払い3900万円で契約。

オリックス・ブルーエースの試合に注目ですね!

井戸さんは、学生時代1年生からベンチ入りし、5番センターで活躍されてきました。4年次には、キャプテンも務め、中国六大学野球リーグ戦にも優勝し、全日本大学野球選手権大会にも2度出場されました。卒業後、住友金属に入社。2000年都市対抗野球大会ではベスト4まで進み、優秀選手賞を受賞されました。



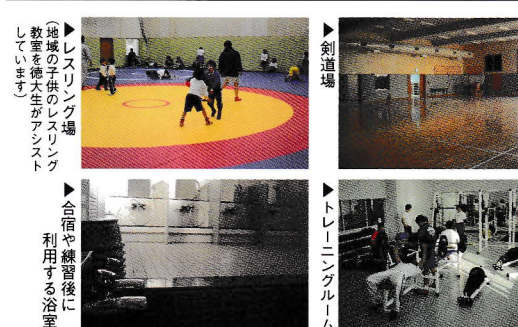
ライフスタイルクロースアップ
大リーグ ホワイトソックスへ
入団!!
(25期卒) 井戸伸年さん

しかしそれでも、少年時代からの夢であったプロへの夢を捨てきれず、昨年8月退社後、巨人やダイエーなど国内6球団のテストを受け最終選考まで進みますが、合格は得られませんでした。最後のチャンスとしてニューヨークへ渡り、大リーグ入団テストを受け、合格を待たれた合気道・剣道・柔道・少林拳法・レスリング・ボクシングの練習場を備えた総合屋内練習場が、第2記念館として完成しました。全館の空調設備は勿論のこと、トレーニングルームや浴室も設置されています。今後、総合グラウンドと合わせて、大学スポーツのみならず、地域の拠点となりそうです。

冒頭でも申し上げましたが、久しくその実現が待たれた合気道・剣道・柔道・少林拳法・レスリング・ボクシングの練習場を備えた総合屋内練習場が、第2記念館として完成しました。全館の空調設備は勿論のこと、トレーニングルームや浴室も設置されています。今後、総合グラウンドと合わせて、大学スポーツのみならず、地域の拠点となりそうです。

井戸さんは、「1日1日が勝負、今の夢は、あのメジャーのグラウンドに立つことです」と目を輝かせていました。頑張れ井戸さん!!

井戸さんは、「1日1日が勝負、今の夢は、あのメジャーのグラウンドに立つことです」と目を輝かせていました。頑張れ井戸さん!!



第2記念館完成する



▲記者会見会場

STAFF

広報部長 元 英之 (20期)	事務局 中村 道隆 (11期)
広報部長 尾 礼史 (21期)	徳本 江利子 (25期)
広報部長 尾 礼史 (21期)	徳本 江利子 (25期)
広報部長 尾 礼史 (21期)	徳本 江利子 (25期)
広報部長 尾 礼史 (21期)	徳本 江利子 (25期)

編集後記

私は、いつもデジカメを持ち歩いています。ある日突然、出会う人とか、突然起こる事象に備えて。これがこの1年、この会誌の編集にも大変役立ちました。そう思うと、1年間思わぬところにいる人々と偶然会い、いろんなことが起きているのだと改めて感じます。予期せぬところに喜びあり。取材・編集に協力いただきましたすべての方に感謝申し上げます。

●お便り随時募集!
あなたの身近な出来事、在学時代の思い出、同窓会の話など、何でも結構です。

●プレゼント大募集!
何でも構いません。貴殿のPRも添えて、どうぞ!

●協賛広告募集中!
校友会誌をより充実させるためにご協力のほど宜しくお願いします。
※詳しくは校友会事務局まで

メール
kouyukai@tokuyama-u.ac.jp

プレゼントコーナー!! ※今回もお便りと一緒にドシンドシ応募ください。お待ちしております。

No.1 秋芳ロイヤルホテル 秋芳館ペア宿泊券 (1泊2食付)
提供/秋芳ロイヤルホテル 秋芳館

オリゼミで合宿したホテルに
もう一度、宿泊しませんか?
住所: 美祿郡秋芳町秋吉台
電話: 0837-62-0311

No.2 フェイスタオル & マーカーペン & 水性ボールペン 3点セット
提供/徳山大学入試室

No.3 21世紀記念 切手セット(12組)
提供/徳山郵便局

No.4 ふるさと小包
提供/徳山郵便局

No.5 オリックス・ブルーエース スコット・シェルドン選手のサイン色紙
提供/T.M.I Japan